

山梨工業会東京支部・2023年度事業計画（案）

－コロナ禍を乗り越え、活性化のために地道な活動の推進－

コロナ禍の終息状況を見つつ、With コロナ、After コロナのニューノーマル時代を見据え、従来の活動に加え、ネットの活用等により幅を拡げた支部活動を進めていく。

1. 工業会活動の魅力化・活性化

- ① 身近で役に立つ名簿の充実（特に若手人材リスト）
- ② 支部ホームページ等の充実による情報発信の促進
- ③ 首都圏の他支部との連携強化
- ④ 科別、年代別、企業別の交流
- ⑤ 工業会本部事業（ホームカミングデー etc.）との連携
- ⑥ 工業会活動活性化に向けた企業トップ・OBとの連携
- ⑦ 役員会の定期的な開催（第1水曜日）
- ⑧ 中堅会員による異業種交流会の活動活性化
- ⑨ 新会員及び若手会員との交流会の開催

2. 大学事業への積極的参加

- ① 人材育成支援（研究・技術者リーダー、客員教授）
- ② 本部主催による学生支援への積極的な参画と支援等
- ③ 女性技術者の支援
- ④ 山梨大学との意見交換会への積極参加

3. 産学公技術交流の推進

- ① 「目からうろこ」シリーズの推進・第18弾
- ② 見学・研修（研究所・工場・展示会等）

4. グループ活動の充実

- ① YG会（ゴルフ） 年2回
- ② YI会（囲碁） 毎月第2日曜日
- ③ YW会（ワイン） 年1回
- ④ YS会（スケッチ） 毎月第3土曜日

5. コラボによる仲間の拡大

- ① 種々の大学、学会、協会、団体との協働
- ② 県人会への参加・交流（東京山梨県人会他の活用）